

情 報 公 開 文 書

研究の名称	筋炎特異的自己抗体と抗 CCP 抗体のオーバーラップの臨床的意義に関する後ろ向き観察研究
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学附属病院 第一内科 教授 加藤 将
研究の概要	【研究対象者】 2007 年 4 月 1 日から 2025 年 7 月 31 日までに、富山大学附属病院を受診し、皮膚筋炎や多発性筋炎、もしくは筋炎関連自己抗体陽性の間質性肺炎と診断され、関節リウマチを鑑別の一つとして抗 CCP 抗体の検査を受けた方 【研究の目的・意義】 この研究は、筋炎の患者さんの中に、関節リウマチの指標となる抗 CCP 抗体を持つ方がどれくらいいるのかを調べ、その特徴や症状の違いを明らかにすることを目的としています。これにより、より良い診断や治療につながる可能性があります。 【研究の方法】 過去の診療記録を使って、抗体の検査結果や症状、治療内容などの情報を集め、抗体の有無による違いを調べます。新たな検査や治療は行いません。 【研究期間】 実施許可日 ～ 2026 年 3 月 31 日 【利益相反の状況】 研究に関連して、企業などから金銭的な支援や利益を受けていることはありません。 【研究結果の公表の方法】 日本リウマチ学会などの学会で発表し、将来的に医学雑誌にも掲載予定です。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	診療記録から、年齢、性別、検査結果、症状、治療内容などを使用します。すべての情報は他の情報と照合しない限り個人が特定できないように加工されます。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び機関の長の職名・氏名	今回の研究では、他の機関への情報提供は行いません。
研究資料の開示	研究対象者等（研究対象者および親族等関係者）のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究代表機関における研究責任者の所属・氏名）	富山大学附属病院 第一内科 教授 加藤 将
研究対象者等（研究対	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）

象者および親族等関係者）からの相談等への対応窓口	を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7287 FAX 076-434-5025 E-mail aryoko@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 第一内科 医員 浅野 諒子
--------------------------	---